



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月27日  
上場取引所 東

上場会社名 日新電機株式会社  
 コード番号 6641 URL <http://nissin.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小畑 英明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 舌間 修平 (TEL) 075-864-8315  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	67,961	0.3	4,203	117.3	4,438	99.9	3,354	255.2
27年3月期第3四半期	67,738	△4.4	1,934	△46.2	2,220	△38.5	944	△40.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,184百万円(△60.7%) 27年3月期第3四半期 5,559百万円(10.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	31.39	—
27年3月期第3四半期	8.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	137,650	79,715	55.8
27年3月期	124,948	79,109	60.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 76,782百万円 27年3月期 75,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
28年3月期	—	7.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	12.1	11,000	23.2	11,000	19.5	7,000	38.5	65.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注)詳細は、添付資料P. 3をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	107,832,445株	27年3月期	107,832,445株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	957,575株	27年3月期	957,386株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	106,874,989株	27年3月期3Q	106,877,103株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 連結受注及び販売の状況	9
(2) 海外売上高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期(平成27年4月1日～平成27年12月31日)の売上高は、前年同期比0.3%増加の67,961百万円となりました。売上高の事業セグメント別内訳は、「電力機器事業」が29,903百万円(前年同期比3.7%減)、「ビーム・真空応用事業」が11,645百万円(前年同期比0.7%増)、「新エネルギー・環境事業」が13,360百万円(前年同期比2.2%増)、「ライフサイクルエンジニアリング事業」が13,052百万円(前年同期比8.3%増)であります。「電力機器事業」の減少は、中国の電力会社向けが減少したこと等によるものです。「ビーム・真空応用事業」では、高精細・中小型FPD(フラットパネルディスプレイ)製造用イオン注入装置が増加した一方、電子線照射装置は減少しました。「新エネルギー・環境事業」の増加は、水処理場向けの増加等によるものです。「ライフサイクルエンジニアリング事業」の増加は、国内の一般民需の増加によるものです。

経常利益は、企業体質の改革・強化を推進し、コストダウンなど当社グループをあげて収益向上に努めた結果、4,438百万円(前年同期比99.9%増)となりました。

特別利益につきましては、政策保有株式の一部を売却したことによる投資有価証券売却益221百万円、中国の子会社である日新電機(呉江)有限公司について清算費用等の見直しを行い、関係会社整理損失引当金戻入額140百万円を計上しました。特別損失につきましては、中国の子会社である日新高技電機(東莞)有限公司について、清算手続きの進捗に伴って増加すると見込まれる清算費用等を見積もり、関係会社整理損27百万円を計上しました。

以上を踏まえ、法人税等の計上を行った結果、非支配株主に帰属する四半期損益控除後の親会社株主に帰属する四半期純利益は、3,354百万円(前年同期比255.2%増)となりました。

なお、当社グループの業績は、官公庁向け及び一般民需案件で第4四半期に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

## (2) 連結財政状態に関する説明

資産の部は、当第3四半期末で137,650百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,702百万円増加しました。これは営業債権の回収等により受取手形及び売掛金が減少しましたが、有価証券、たな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債の部は、当第3四半期末で57,935百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,096百万円増加しました。これは前受金が増加したこと等によるものです。

純資産の部は、当第3四半期末で79,715百万円となり、前連結会計年度末に比べ606百万円増加しました。これは為替換算調整勘定等が減少したものの、四半期純利益により利益剰余金が増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想(前回平成27年10月28日公表)につきましては、現時点では変更しておりません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税効果会計適用後の実効税率を見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて税金費用を計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,445	12,423
受取手形及び売掛金	49,529	37,688
電子記録債権	1,206	2,103
有価証券	8	5,661
たな卸資産	21,843	35,870
繰延税金資産	3,233	3,146
その他	4,143	5,102
貸倒引当金	△343	△286
流動資産合計	90,066	101,711
固定資産		
有形固定資産	24,786	24,567
無形固定資産	1,428	1,332
投資その他の資産		
その他	8,908	10,289
貸倒引当金	△242	△250
投資その他の資産合計	8,666	10,039
固定資産合計	34,881	35,939
資産合計	124,948	137,650
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,419	22,265
短期借入金	3,892	2,716
未払費用	6,784	3,714
未払法人税等	330	289
前受金	4,809	16,266
賞与引当金	—	1,525
その他の引当金	1,085	1,047
その他	3,084	2,052
流動負債合計	39,406	49,877
固定負債		
退職給付に係る負債	2,175	4,237
環境対策引当金	2,273	2,156
その他の引当金	533	291
その他	1,449	1,373
固定負債合計	6,432	8,057
負債合計	45,838	57,935

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,252	10,252
資本剰余金	6,679	6,679
利益剰余金	53,761	55,619
自己株式	△301	△301
株主資本合計	70,392	72,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,926	2,614
繰延ヘッジ損益	5	7
為替換算調整勘定	4,869	3,704
退職給付に係る調整累計額	△2,218	△1,794
その他の包括利益累計額合計	5,583	4,532
非支配株主持分	3,133	2,932
純資産合計	79,109	79,715
負債純資産合計	124,948	137,650

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	67,738	67,961
売上原価	49,651	47,807
売上総利益	18,086	20,154
販売費及び一般管理費	16,152	15,950
営業利益	1,934	4,203
営業外収益		
受取利息	48	37
受取配当金	115	128
為替差益	98	93
その他	203	141
営業外収益合計	466	401
営業外費用		
支払利息	108	71
その他	71	94
営業外費用合計	180	165
経常利益	2,220	4,438
特別利益		
投資有価証券売却益	—	221
関係会社整理損失引当金戻入額	—	140
特別利益合計	—	361
特別損失		
減損損失	42	—
関係会社整理損	—	27
事業整理損	107	—
特別損失合計	149	27
税金等調整前四半期純利益	2,070	4,772
法人税等	1,093	1,400
四半期純利益	977	3,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	944	3,354

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	977	3,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	801	△312
繰延ヘッジ損益	41	1
為替換算調整勘定	3,181	△1,304
退職給付に係る調整額	557	426
その他の包括利益合計	4,582	△1,187
四半期包括利益	5,559	2,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,123	2,302
非支配株主に係る四半期包括利益	436	△118

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,047	11,559	13,076	12,055	67,738	—	67,738
セグメント間の内部 売上高又は振替高	159	32	0	879	1,071	△1,071	—
計	31,207	11,591	13,076	12,934	68,809	△1,071	67,738
セグメント利益	1,227	549	843	996	3,617	△1,683	1,934

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,683百万円には、セグメント間取引消去5百万円、全社費用△1,689百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電力機器 事業	ビーム・ 真空応用 事業	新エネルギ ー・環境 事業	ライフサイ クルエンジ ニアリング 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	29,903	11,645	13,360	13,052	67,961	—	67,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	179	93	—	1,025	1,298	△1,298	—
計	30,083	11,738	13,360	14,077	69,260	△1,298	67,961
セグメント利益	1,359	4	1,385	1,399	4,148	54	4,203

(注) 1 セグメント利益の調整額54百万円には、セグメント間取引消去24百万円、全社費用29百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び製造間接費の配賦差額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## (1) 連結受注及び販売の状況

## 1. 受注状況

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成26年4月～ 平成26年12月)		当四半期 (平成27年4月～ 平成27年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成26年4月～ 平成27年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	37,923	46.0	33,976	35.6	△3,947	△10.4	51,158	41.5
ビーム・真空応用事業	9,336	11.3	27,802	29.1	18,465	197.8	27,213	22.1
新エネルギー・環境事業	18,831	22.8	17,737	18.6	△1,094	△5.8	23,345	18.9
ライフサイクルエンジニア リング事業	16,451	19.9	15,944	16.7	△507	△3.1	21,590	17.5
合 計	82,543	100.0	95,460	100.0	12,917	15.6	123,306	100.0

## 2. 販売実績

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成26年4月～ 平成26年12月)		当四半期 (平成27年4月～ 平成27年12月)		対前年同期比 増 減		前 期 (平成26年4月～ 平成27年3月)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金額	構成比(%)
電力機器事業	31,047	45.8	29,903	44.0	△1,143	△3.7	47,282	44.2
ビーム・真空応用事業	11,559	17.1	11,645	17.1	86	0.7	16,185	15.1
新エネルギー・環境事業	13,076	19.3	13,360	19.7	284	2.2	24,033	22.4
ライフサイクルエンジニア リング事業	12,055	17.8	13,052	19.2	996	8.3	19,588	18.3
合 計	67,738	100.0	67,961	100.0	223	0.3	107,090	100.0

## (2) 海外売上高

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成26年4月～平成26年12月)		当四半期 (平成27年4月～平成27年12月)	
	金 額	連結売上高に 占める割合(%)	金 額	連結売上高に 占める割合(%)
海外売上高				
アジア	18,397	27.2	17,926	26.4
その他	2,643	3.9	2,280	3.3
合 計	21,040	31.1	20,206	29.7